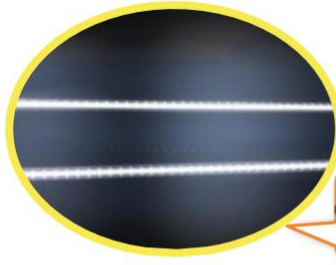
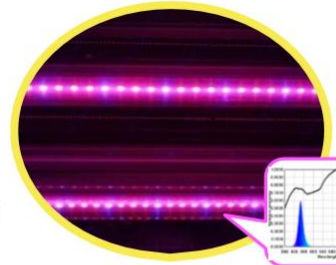


光量や光波長を自由に選択できる！



フルスペクトル

植物の成長に必要。
光合成、葉茎の形成を促進



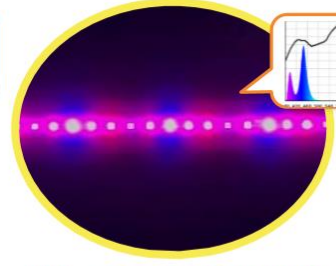
赤・青

光合成に最も必要とされている赤・青。葉茎の形成に有効



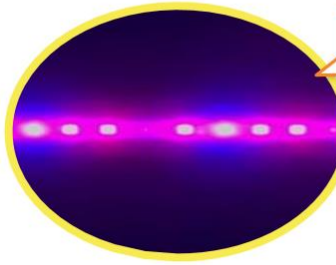
赤・白

花芽形成、果実の発達



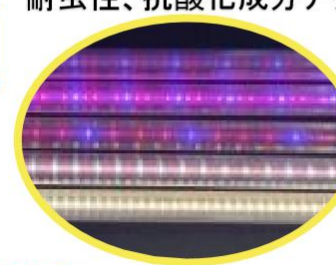
赤・青・近紫外線

耐虫性、抗酸化成分アップ



赤・青・遠赤

花芽、果実と香りを促進

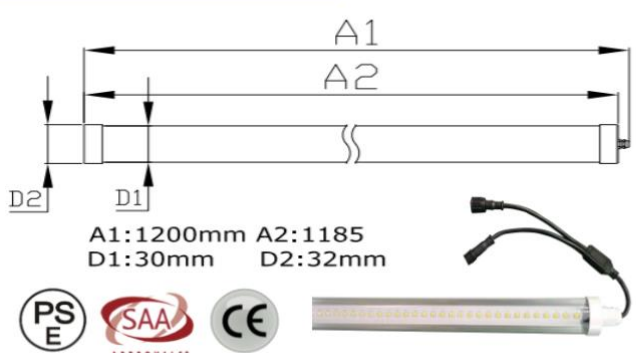


**波長
カスタマイズできる！**



DGTH シリーズ

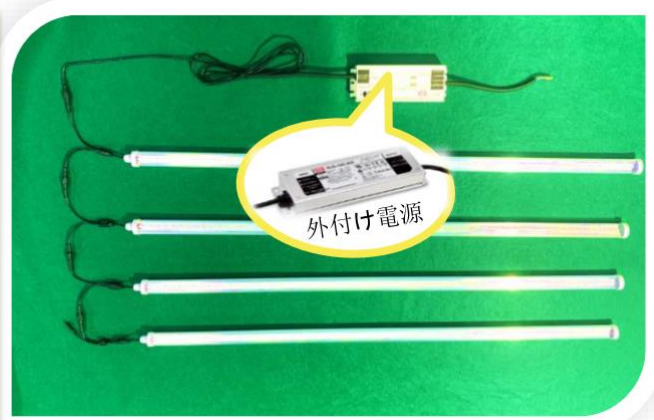
仕様



白タイプ型式: DGTH - 25C - XCW

型式の構成	DGTH-	25C-	XCW	XRБ	XRW	RBU	RBF
型式の説明	シリーズ	25W	白	赤青	赤白	赤青近紫	赤青遠赤
製品寸法	L:1200φ30(mm)		電源		外付け電源(IP65)		
消費電力	25W		定格電圧		DC 36~42V		
防水・防塵	IP65		定格周波数		50/60Hz		
照射角	120°		使用環境温度		-20°C~45°C 湿度20%~80%		
力率	0.95		保管環境温度		-20°C~60°C 湿度20%~80%		
規格・認証	PSE SAA CE		設計寿命		60,000 時間		

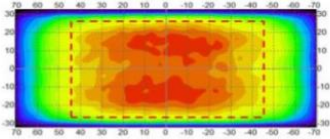
取り付け方法



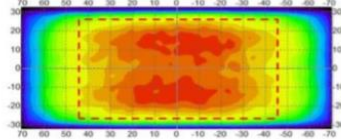


Q1:植物工場の歩留まりをどうして上げますか。

A1:歩留まり低い原因の一つは光のPPFDが達していないつまり光の強度が足りない或いは光の配光が均一ではない。この時は光を均一にする反射板の導入が考えられます。



反射板付き



反射板なし



Q3:作物の形態が正常に発育せず変形や変色した異常が発生したらどうしますか。

A3: 植物の品種によって必要なスペクトル(波長)も異なります。弊社は栽培スペクトル(波長)ノウハウを有し、植物品種に合わせて最適な光スペクトル(波長)をご提案出来ます。



変形

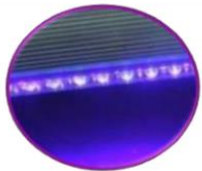


大きい葉っぱ



Q5:花を受粉したい時はどうすればいいですか。

A5:弊社の実績のある特製UVAランプを試してください。受粉のために特製UVAスペクトルによってミツバチを導きます。このUVAライトは日本でのブルーベリー農家に採用されました。



赤色が薄い



赤色を出す

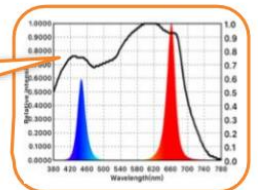


Q2:赤レタスを栽培していますが、赤色が出ていないですが...

A2:種が問題ないでしたら、これも光強度の足りない表現の一つです。この時はEZYGRO赤青ランプをおすすめです。赤青は植物成長に最も必要とされている光で、効率よく電気エネルギーを光エネルギーに変える最適な栽培用光源です。

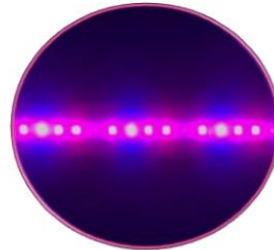


光合成
有効放射

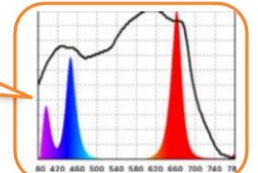


Q4:虫がつきやすいですが...

A4:植物自体の耐虫性を向上するには近紫外線を当てることで実現できます。EZYGROの赤青UVランプは大学との共同実験によって植物の二次代謝産物を増やし、耐虫性、抗酸化成分を向上する植物ランプです。



耐虫性
アップ!



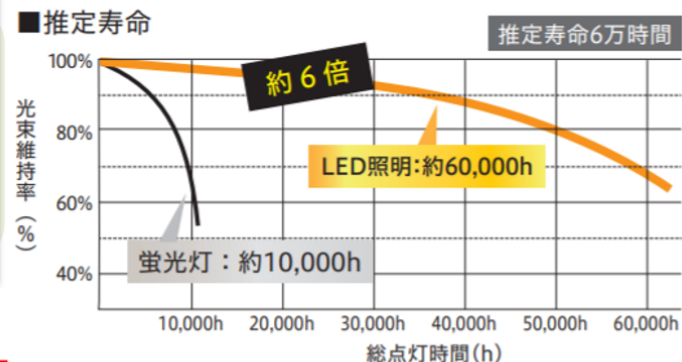
省電力・長寿命

一枚あたり25W従来品より**30%省エネ**高効率! さらに**長寿命!**

❖ 電気代シミュレーション比較

- 栽培面積: 600mm × 1200mm
- 栽培ラックサイズ: 幅1450mm × 奥行600mm × 1950mm(5段)
- 照明必要台数:
従来品直管LED照明: 25本 EZYGRO DGTH シリーズ: 15本
- 点灯時間: 12時間/日
- 電気代: 15円/KW

一ヶ月の電気代: 蛍光灯より**80%削減!**
従来品LEDより**30%削減!**



株式会社 **電費半分**

(株)電費半分
岡山県笠岡市山口2066-1
www.e-half.co.jp TEL: 086-65-3355